

2021-22年度クラブ会報 第15号 2021年11月9日発行

2021年10月27日 第2347回 例会報告 <ハイブリッド例会>

卓話

「モンゴルの文化と課題」 阿久津 ザヤ 様



本日のプログラム

11月10日(水)

全員クラブ協議会

次週のプログラム

11月17日(水)

ガバナー公式訪問

2021~22年度国際ロータリー会長テーマ
奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために
RI会長 シェカール・メータ

2021~22年度東京武蔵村山ロータリークラブテーマ
クラブの未来を築くために行動しよう
第50代会長 宮崎 茂夫

・進行 後藤 正次 SAA



・ニコニコBOX発表 井上 昇一 親睦委員



・点鐘 宮崎 茂夫 会長



 **ニコニコBOX**

- * 阿久津圭吾会員・ザヤご夫人(卓話講師)⇒本日は私の妻ザヤにお話する時間をいただきまして有難うございます。宜しくお願ひ致します。
- * 宮崎茂夫会長・倉内淳幹事⇒本日の卓話講師阿久津ザヤ様ようこそおいで下さいました。モンゴルについての卓話宜しくお願ひします。
- * 新海正人会員・酒寄好夫会員⇒阿久津ザヤさんようこそ！！本日は卓話宜しくお願ひします。

◆今回計17,000円 累計 429,000円

・斉唱「奉仕の理想」

ソングリーダー 酒寄 好夫 会員



・会務報告 宮崎 茂夫 会長



○児童養護施設、無料塾、こども食堂、フードバンク等の活動に対する支援のご案内

⇒資料③～⑩

○10/25ポリオ根絶に関するワークショップお詫び

⇒資料⑪～⑫

○世界ポリオデー トレインジャックプロジェクト⑤

・有楽町駅前広場でのイベント追加情報

⇒資料⑬～⑯

・出席報告 内野 均 会場運営委員



・幹事報告 倉内 淳 幹事

○ガバナー公式訪問進行表 ⇒資料⑰～⑳

○2022年ヒューストン国際大会ツアー募集ご案内

⇒資料㉑

会員数	出席者数	出席率	前々回出席率修正
31名	23名	100%	なし

*11/10の理事会までの間の例会は全て出席扱いと、理事会にて承認されております。



・委員会報告



○新海 正人 親睦委員長

・12月22日(水)クリスマス例会を予定しております。

・卓話

「モンゴルの文化と課題」

阿久津 ザヤ 様



初めに阿久津国際奉仕委員長から、講師の阿久津ザヤさんの紹介がありました。ザヤさんは阿久津委員長の奥様でありモンゴル出身ですので、今日の卓話はモンゴルについて話してくださいました。

- ・簡単な歴史と紹介
- ・世界地図でモンゴル国は何処に在るか
- ・ゲルとは
- ・モンゴルの食文化
- ・ナーダムとは
- ・モンゴル語、挨拶
- ・日本とモンゴルの関係
- ・季節
- ・モンゴルの砂漠化という、内容でした。

歴史

モンゴルの歴史の本には紀元前209年の頃HUNNU時代から詳しく書かれている物が多いようです。HUNNU時代の有名な王様はMODUN SHANUIハーンで、紀元前215年に滅びました。HUNNUの場所は、現在のモンゴル、カザフスタン、キルギスタン、ロシア、中国のあたりでした。1189年チンギス・ハーンがモンゴルを支配し始め、1206年にモンゴル帝国を作りました。モンゴル帝国は1635年まで続き400年以上統治され、『太陽が昇るところから、太陽が沈むところまで広がっていた』と言われていたほど広大でした。

1636年から内モンゴルと外モンゴルに分裂し1691年から満洲の支配が始まりました。満洲の支配は約200年続き、その間大変貧しい生活をしていました。

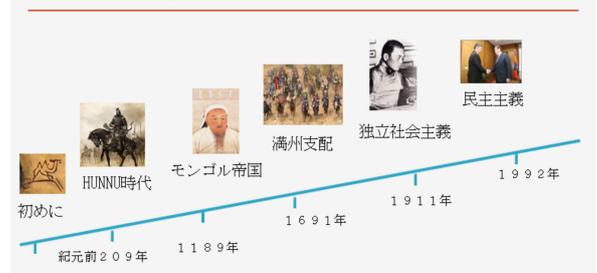
1911年満洲の支配から抜け出し、1921年独立し社会主義国になりました。この間ロシアの影響を受けて、現在も建物や言葉にも残っています。

1992年1月12日に民主主義国となり、モンゴル国となりました。

大統領制で4年に一度、直接選挙で選ばれます。

国土は約160万km²日本のおよそ4倍で人口は約330万人、千葉県民の約半分の人口です。

モンゴル国の簡単歴史



・モンゴル国の場所

北アジアの真ん中で中国とロシアの間に在り、海には接していない国です。日本からは飛行機で5時間位の場所です。

・ゲルとは

モンゴル人は昔から遊牧民族が多くゲルに住んでいました。非常に便利で今でも日常的に使用されています。何が優れているか…

- 1 建てたり壊したりでき、二人だけでも作業可能
- 2 暑い夏寒い冬に対応出来る構造になっている。
- 3 換気性が良く風通りが良い
- 4 地震に強い所

モンゴルゲル



・モンゴルの食文化

モンゴルは昔からミルクで作る発酵食品とお肉類がほとんどでした。

日本の料理と比べるとあまり美味しくないかも知りません。日本に初めて来たときに日本の食べ物の美味しさに驚き、何を食べても美味しいので食べ過ぎて凄く太りました。

モンゴル料理はお肉が入っている料理がほとんどで、昔の遊牧民族は冷蔵庫がなく、保存が難しい夏にはあまりお肉を食べませんでした。その代わりに発酵食品や干し肉を食べていました。今も田舎のほうでは、ミルク発酵食品や馬乳酒などが出されます。大事なお客様が来た時は新鮮なスープを出すために羊をしめる文化も有りますので、見た時はあまり驚かないでください。モンゴルはお米があまり取れず小麦粉で作るパンやうどんなどが主食となります。現在は中国、ロシア、日本、ヨーロッパなどの食文化が入ってきています。

・ナーダムとは

夏に開くモンゴル最大のお祭りです。モンゴル相撲は毎年500人位の人が参加して3日間続きます。昔は女性も参加して優勝されたこともあるみたいですが、今は女性の参加は出来ないそうです。競馬は数百頭出馬して10km～30kmの距離を小さい子供を乗せて走っています。アーチェリーもあり、これは女性も参加できます。シャガイ ハルワーは羊の骨を使って指ではじくスポーツです。

ナーダム（お祭り）

ナーダムは夏に開くモンゴルの最大のお祭りです。



モンゴル相撲 [500人ぐらい参加しています。]

・モンゴル語

日本語と文法が同じですが発音が難しい言葉です。昔は立て字を使っていたがロシアの影響で今はキリル文字を使っています。阿久津国際奉仕委員長も発音が難しく話すのを諦めているみたいです。

・日本とモンゴルの関係

1972年2月24日に日本はモンゴルと外交関係になり、素晴らしい良い関係になりました。今モンゴルでは日本の会社や病院、飲食店、ホテルなど沢山あり、2018年にはウランバートルに空港（新ウランバートル国際空港）も立てられました。モンゴル人は皆日本のこと大好きだと思います。

日本とモンゴルの関係

モンゴル国と日本は今素晴らしい良い関係であります。

1972年2月24日に日本とモンゴルの間で 外交関係が出来ました。



モンゴル日本人材開発センター



日本モンゴル教育病院

・季節

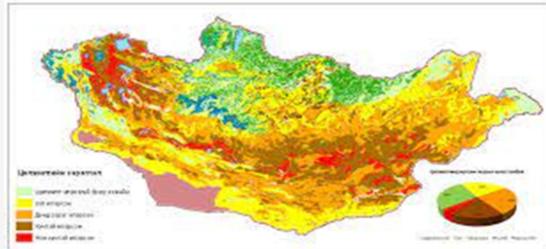
モンゴルには、春夏秋冬4つの季節がありますが、日本と違い温度差がとてもあります。夏は35℃になれば冬は-35℃にもなります。そんな大変な気温差ですが、素晴らしい自然が沢山あります。

・モンゴルの砂漠化

全世界の温暖化や開発などで、現在のモンゴルは砂漠化が大変進んでいます。モンゴルの国土の72.3%が砂漠化していて何もしないと2080年にはモンゴル全土が砂漠になってしまいます。砂漠から守るために今年9月からモンゴルで〈2030年までに10億本の木を植えましょう、増やしましょう〉運動が始まりました。大統領をはじめ政治家や各国の大使館、海外のボランティア等様々な人が運動に参加しています。日本の北海道からも参加していただいています。モンゴルは人口が少なく大地が広いので沢山の木を植えることができます。木を植えるだけでなく育てて管理する会社もあり約1本700円程度で植えてくれるそうです。皆様も機会があればモンゴルで木を植えていただけたら嬉しいです。

現在のモンゴル地形と砂漠化の進み

モンゴルは砂漠化が大変進んでいます。今は72.4%が砂漠になっています。



阿久津圭吾・ザヤ様
モンゴルの民族衣装で
卓話をお話して下さい
ました。
とっても素敵なお夫婦
です。



* 阿久津ザヤ様卓話有難うございました。

◇ 創立 1972年7月8日 ◇ 承認 1972年7月20日
◇ スポンサークラブ 東京立川ロータリークラブ
◎ 会長 宮崎 茂夫 ◎ 幹事 倉内 淳
○ 副会長 比留間一義 ○ 副事 荒井 孝育
□ クラブ会報委員長 波多野晃夫 副委員長 佐藤貢
委員 比留間重次、比留間孝司、比留間一義

東京武蔵村山ロータリークラブ
事務局/例会場 西武信用金庫村山支店2階
〒208-0004東京都武蔵村山市本町2丁目91-1
TEL:042-520-3251/FAX:042-520-3252
Eメール:t-mmrc@crest.ocn.ne.jp
●例会日:毎週水曜日 12:30~13:30